

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 順天堂大学医療看護学研究科感染制御看護学分野
教授 岩渕 和久 先生
(併任)順天堂大学医学研究科環境医学研究所
2. 演 題 スフィンゴ糖脂質の脂質ラフトを介したヒト特異的感染
免疫応答
3. 日 時 平成30年2月8日(木)15時00分～17時00分
4. 場 所 M&D タワー6階 共用セミナー室 11
5. 要 旨
貪食細胞は微生物が細胞表面に作り出す分子パターン(PAMPs)に結合するパターン認識受容体(PRRs)を発現し、これらを介して自然免疫応答を発揮する。ラクトシルセラミド(LacCer,CDw17)は、ヒト好中球細胞膜上で脂質ラフトを形成し、遊走・貪食・活性酸素産生を誘導する。本講義では、LacCer の脂質ラフトによる自然免疫応答機構と、それを利用した結核菌による殺菌回避機構についてご紹介したい。

連絡先： 横山三紀(硬組織病態生化学分野 内線 5567)